

それでも、
僕たちはずっと生きていく。

ヒーローだった
兄の死から2年――
ありふれた家族の
きれいごとじやない物語

さくら



北村匠海 小松菜奈 吉沢亮

小林由依(櫻坂46) 水谷果穂 山谷花純 加藤雅也 趙珉和

寺島しのぶ 永瀬正敏

原作：西加奈子「さくら」(小学館刊) 監督：矢崎仁司 脚本：朝西真砂 音楽：アダム・ジョージ 主題歌：東京事変「青のID」(EMI Records/ユニバーサル ミュージック)

製作：大角正 山元一朗 久保雅一 山勝彦 関剛嗣 本庄浩樹 野口英一 中村一政 企画：宮下昇 エグゼクティブプロデューサー：高橋敏弘 プロデューサー：小松貴子 関剛嗣 宮下昇 アシスタントプロデューサー：中川幹也
撮影：石井勲 照明：大坂章夫 音響：弥栄裕樹 美術：田中真砂美 装飾：酒井拓磨 スタイリスト：浜辺みさき ヘアメイク：宮本真奈美 助監督：石井晋一 編集：目見田健 制作担当：大川伸介 企画協力：石川和男 齋前高幹人
製作：「さくら」製作委員会(松竹 テレビ東京 小学館 ATOMIC'S FREBARI ハビビョホールディングス 日本ネットワークサービス 山梨日日新聞社 山梨放送)
製作幹事：松竹 制作プロダクション：FREBARI 配給：松竹 宣伝協力：CAMDEN 特別協賛：DOKUSO映画館 日本ネットワークサービス 日立物流 2020年/日本/カラー/16:9/DCPS.tch/119分

11.13

原作：西加奈子 主題歌：東京事変

SAKURA-MOVIE.JP
©西加奈子・小学館 ©2020 E.C.S. 製作委員会



直木賞作家・西加奈子の傑作が映画化



次男 北村匠海 × 末っ子 小松菜奈 × 長男 吉沢亮

世界一優しい愛と嘘が紡ぐ、家族の肖像

原作は累計55万部を突破する西加奈子の同名小説。登場するのは、サクラと名づけられた1匹の犬と5人の家族、そして彼らにとって大切な人たちだ。矢崎仁司監督のもと、長谷川家の兄弟妹を演じるのは北村匠海、小松菜奈、吉沢亮。兄弟妹の母を寺島しのぶ、父を永瀬正敏が演じる。また、彼らが出会う女性キャラクターには、小林由依（樺坂46）、水谷果穂、山谷花純というフレッシュな顔ぶれが揃った。世界的ピアニスト、アダム・ジョージが劇中曲を担当。今年“再生”した東京事変による主題歌「青のID」が本作のエンディングを彩る。

兄の死から2年——大晦日の晩に起こった、小さな奇跡の物語

音信不通だった父が2年ぶりに家に帰ってくる。長谷川家の次男・薫は、その年の暮れに実家へと向かった。けれど兄の一（ハジメ）の姿はない……。薫にとって幼い頃からヒーローのような憧れの存在だったハジメは、2年前のあの日、亡くなった。そしてハジメの死をきっかけに家族はバラバラになり、その灯火はいまにも消えそうだ。そのつながりを繋ぎ止めるかのように、薫は幼い頃の記憶を回想する。それは、妹・美貴の誕生、家族の一員となる犬・サクラとの出会い、引越越し、初めての恋と失恋……。長谷川家の5人とサクラが過ごしたかけがえのない日々。やがて、壊れかけた家族をもう一度つなぐ奇跡のような出来事が、大晦日に訪れようとしていた——。



SAKURA-MOVIE.JP @SAKURAMOVIE @SAKURA_MOVIE #映画さくら

11.13 ROADSHOW